学校教育目標 自分らしさを発揮して、未来を切り拓く生徒の育成

学校だより6月号

青葉区もえぎ野4-1 電話045-971-7855

令和5年5月29日発行 第2号

早いものでもう6月

校長 福田 昌弘

早いもので、令和5年度が始まり2か月が経とうとしています。皆さんは新しいクラスや1年生は新しい学校に慣れましたでしょうか。この間に、ゴールデンウィークもありました。5月7日(日)青葉公会堂において、青葉バンドフェスティバル 2023 が開催されました。本校の吹奏楽部も素晴らしい演奏を披露しておりました。私は、十数年前にこの青葉バンドフェスティバルを企画・運営をしていた関係で、今回このような形で参加できたことを大変うれしく思っております。また、本校を含め、青葉区の吹奏楽部の素晴らしい演奏に触れることができ、本当に感激しております。いままで、新型コロナウィルス感染症の関係で、部活動の制限がありました。吹奏楽部だけでなく、すべての部活動に制限がかかり、大会の中止や日数・時間の制限がありました。そのような中でも、しっかりと活動を続け後輩たちによき伝統をつなげることができた先輩たちに敬意を表したいと思います。これから、夏の大会に向けた活動も活発になること思います。今年は開催に関しての制限は解除される見込みとのことです。私も皆さんの活躍を見たいと思います。保護者・地域の皆様、今後共に温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

6月は、各学年で校外行事が実施されます。それに向けてしっかりと準備をして、良い思い出と学習ができることを期待しております。

〈学年より〉

入学して2か月。小学生らしさを残しつつ、緑学年の子供たちは元気いっぱい、中学校の新しい環境やルールに慣れようとよく頑張っています。1年生でのテーマは「もえぎ野の元気」です。このまま明るく、元気に、みんなで楽しく過ごしていってほしいです。授業でも積極的な挙手が多く、前向きに取り組めています。ただ、休み時間にはしゃいでしまって、授業の準備があやしいこともあるので、お互いに声を掛け合って、バランスよく成長していってほしいです。

一人ひとりが新たな気持ちでスタートを切った赤学年。前向きな気持ちで頑張ろうという姿が様々な場面で見られています。今頑張ろうとしている気持ちを忘れずに、1年間クラスや学年の仲間との時間を大切に過ごしてほしいと思います。また、来週に迫っている校外学習では、自分たちで正しい判断をし、場面や状況をよく考えて行動することが求められます。終えたときにはみんなが目指すべき「自立した集団」へと一歩近づくことができていることを期待しています。 2年

中学生活最後の体育祭。新年度になり、最高学年としてのはじめての学校行事でしたが、生徒たちはこれまでの経験を活かし、全校生徒の模範となるような立派な態度で競技に参加し、また下級生の応援も頑張っていました。さて、来月も修学旅行が予定しています。広島で見ること、聞くこと、体験することの一つひとつが生徒一人一人の心に深く染みわたる2泊3日にします。そして何より安全・安心を第一に引率していきます。どうぞよろしくお願いします。